2　競争参加資格

⑴　令和３－５年度日本中央競馬会の物品等に関わる競争参加資格審査において、「契約の種類」及び「業者区分」が、「物品の製造」の「事務用機器類」、または「物品の購入」の「事務用機器類」、「事務用家具類」であり、いずれかの等級に格付けされている者。なお、競争参加資格を有しないで入札に参加しようとする者は、入札書提出期限までに下記に示す場所に資格審査申請書を提出し、競争参加資格が付与され、当該等級に該当する場合のみ入札に参加できる。

〒105―0003 東京都港区西新橋１丁目１―１　日本中央競馬会　法務部契約室　ＴＥＬ03―3591―5251

⑵　経営状態並びに信用状態が良好である者。

⑶　調達機器の納品に際し、必要な手続きを遺漏なく行えること。

⑷　本公告の日から開札日までの間に、本会から競争入札参加停止措置を受けている日が含まれていないこと。

3　入札書の提出場所等

⑴　入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先

〒732―0824 広島県広島市南区的場町１―１―８　日本中央競馬会　ウインズ広島　ＴＥＬ082―264―6090

⑵　入札説明書の交付方法　入札説明会の際、直接交付する。

⑶　入札説明会の日時及び場所　令和４年７月29日11時00分　日本中央競馬会　ウインズ広島８Ｆ　会議室

⑷　入札、開札の日時及び場所　令和４年８月26日11時00分　日本中央競馬会　ウインズ広島８Ｆ　会議室

4　その他

⑴　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨

⑵　入札保証金及び契約保証金　免除

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提示した入札書及び入札条件に違反した入札書は無効とする。また、落札者が落札決定から契約締結までの期間に競争入札参加停止措置を受けた場合は、本入札に関する一切を無効とする。

⑷　契約書作成の要否　要

⑸　落札者の決定方法　上記２の要件を満たした業者で、本会が作成した予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

⑹　本入札に参加する者は予め「日本中央競馬会物品等入札心得」を熟覧し、承諾したうえで入札しなければならない。

5　Summary

⑴　Official in charge of contract : Hiroyuki Kaneko, Assistant General Manager of WINS Department of Japan Racing Association.

⑵　Classification of the products to be procured : 23

⑶　Nature and Quantity of the services to be required : Official equipment.

⑷　Delivery period : By 1st December 2022

⑸　Qualifications for the participation in the tendering procedures : A～D

⑹　Time limit of tender : By 11 : 00　26th August 2022

⑺　Contact point for the notice : Japan Racing Association WINS HIROSHIMA, 1―1―8 Matobacyo Minami-ku Hiroshima-shi, Hiroshima 732―0824 Japan TEL 082―264―6090

入札公告の訂正

次のとおり訂正します。

令和４年７月５日

契約等担当職　日本中央競馬会
法務部契約室長　伊藤　哲也

◎調達機関番号　236　◎所在地番号　13

1　掲載日　令和４年６月23日（号外政府調達第115号）

2　訂正内容　26ページ１段目掲載の入札公告「投票用マークカードの製作」について、2⑶「等級がＡに格付けされている者」を「いずれかの等級に格付けされた者」に、5⑷「A」を「A, B, C or D」にそれぞれ訂正します。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和４年７月５日

支出負担行為担当官
近畿地方整備局長　渡辺　　学

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　27

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　奥瀞道路（３期）１号橋Ｐ２下部工事（電子入札対象案件）（電子契約対象案件）

⑶　工事場所　三重県熊野市紀和町小森地先

⑷　工事内容　橋梁下部工、工場製作工１式、ニューマチックケーソン基礎１基（φ8,000　作業室　51.5㎡　圧気圧2.6気圧）、橋脚躯体（Ｈ＝19.1m）１基

⑸　工期　契約締結日の翌日から令和６年２月28日まで。

⑹　使用する主要な資機材　コンクリート745㎥、鋼材（鉄筋含む）218ｔ

⑺　本工事は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式のうち、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式及び契約締結後に施工方法等の提案（総合評価に係る提案を除く。）を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。

⑻　本工事は、建設キャリアアップシステム義務化モデル工事の試行対象工事である。

⑼　本工事は、国土交通省が提唱するi-Constructionに基づき、新技術活用促進のため、発注者が提示する新技術のうち、原則１技術以上の新技術活用を図る工事である。

⑽　本工事は、受注者の発案による施工手順の工夫等の創意工夫による生産性向上の取組を推進する「生産性向上チャレンジ」の試行対象工事である。

⑾　本工事においては、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

⑿　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

⒀　本工事は、競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。

なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。

⒁　総価契約単価合意方式の適用

１）本工事は、「総価契約単価合意方式」の対象工事である。本工事では、契約変更等における協議の円滑化に資するため、契約締結後に、受発注者間の協議により総価契約の内訳としての単価等について合意するものとする。

２）本方式の実施方式としては、

イ）単価個別合意方式（工事数量総括表の細別の単価（一式の場合は金額。下記ロ）において同じ。）のそれぞれを算出した上で、当該単価について合意する方式）

ロ）包括的単価個別合意方式（工事数量総括表の細別の単価に請負代金比率を乗じて得た各金額について合意する方式）

があり、受注者が選択するものとする。

ただし、受注者が単価個別合意方式を選択した場合において、上記１）の協議の開始の日から14日以内に協議が整わないときは、包括的単価個別合意方式を適用するものとする。

３）受注者は、「包括的単価個別合意方式」を選択したときは、契約締結後14日以内に、契約担当課が契約締結後に送付する「包括的単価個別合意方式希望書」に、必要事項を記載の上、当該契約担当課に提出するものとする。

４）その他本方式の実施手続は、「総価契約単価合意方式実施要領」及び「総価契約単価合意方式実施要領の解説」によるものとする。

⒂　本工事は、工事実施にあたって不足する下請け等の技術者や技能者等を、通常考える工事実施地域外から広域的に確保せざるを得ない場合に、「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の一部